

日経平均は 2 営業日、NY ダウは 3 営業日続伸

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

2 営業日続伸

昨日の日経平均は、前日比+275円(+1.0%)の2万7250円と2営業日続伸で終えた。業種別では全業種が上昇。海運(前日比+2.9%)、ゴム(+2.2%)、石油(同+2.1%)が上昇率の上位、小売り(同+0.04%)、鉄鋼(同+0.1%)、その他製品(同+0.1%)が下位であった。個別銘柄では、前日に2023.3期の業績予想の上方修正を発表した工業用水処理を手掛けるオルガノ(前日比+8.3%)、野村マイクロサイエンス(同+8.4%)が買われ、同じく前日に2023.3期上期の決算を発表した日本電産(同+4.9%)が買われた。ソフトバンクグループが前日比+3.7%と上昇して年初来高値を更新した。一方で、前日の決算発表にて血友病薬「ヘムライブラ」の在庫調整の可能性について言及した中外製薬が前日比▼3.4%と安い。

弱い経済指標から利上げペース鈍化の憶測で上昇

現地25日の米国市場では、米国の住宅価格が下落したことから利上げペースが鈍化する憶測が広がり、NYダウは前日比+337ドル(+1.0%)の3万1836ドルと3営業日続伸、ナスダックも同+246ポイント(+2.2%)の1万1199ポイントと上昇で終えた。個別銘柄では、インテュイティブサージカルが前日比+7.9%の大幅高、エヌビディア(前日比+5.2%)、AMD(同+4.7%)といった直近に大きく売り込まれていた半導体関連銘柄が大幅上昇、SOX指数は前日比+2.2%の上昇であった。発表された22年7-9月期の一株利益が市場予想を上回ったGMも前日比+3.6%と買われた。WTI原油先物は、前日比+0.8%の85.32ドル、米10年債利回りは同▼0.14%の4.10%で終えた。引け後にアルファベット、マイクロソフトが決算を発表。アルファベットの22年7-9月期の決算は、売上高が市場予想を下回り、マイクロソフトは市場予想を上回ったもののインパクトに欠ける内容で、両社ともに株価は時間外で下落している(6:20分現在)。

今日の予定

先週末のシカゴ日経平均先物は、大証比+295円の2万7555円であった。今朝のドル円は1ドル148.10円程度(7時45分現在)で推移している。今日は、国内では日立建機、オムロン、ルネサス、キヤノンが決算を予定している。

東京市場マーケットデータ

2022/10/25 現在

日経平均	2万7250円
プライム売買代金	2兆7990億円
プライム時価総額	686兆1322億円
日経平均予想PER	12.6倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

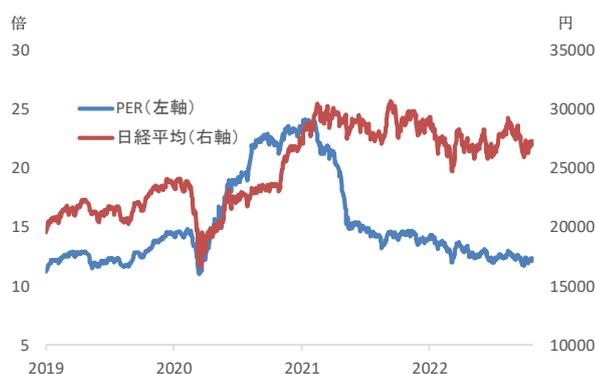
国内株式売買代金ランキング

2022/10/25 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	1.1%
2 ソフトバンクグループ	3.7%
3 東京エレクトロン	0.7%
4 日本電産	4.9%
5 ファーストリテイリング	0.3%
6 日本郵船	2.9%
7 キーエンス	2.9%
8 三菱 UFJFG	0.6%
9 トヨタ	0.9%
10 商船三井	2.6%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



出所: Quick

金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa